



2014年10月30日

各位

会社名 株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ
代表者名 代表取締役社長 関 勇一
(コード番号: 5726 東証第一部)
問合せ先 総務部長 脇 治豊
(TEL. 06-6413-9911)

平成27年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と決算値の差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2014年4月28日に公表しました平成27年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と、本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績等の動向を踏まえ、2014年4月28日に公表しました平成27年3月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値の差異について

(1) 平成27年3月期 第2四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異
(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,200	800	1,100	600	16 30
第2四半期累計期間実績 (B)	19,417	1,469	2,083	1,439	39 10
増減額 (B-A)	△783	669	983	839	—
増減率 (%)	△3.9	83.7	89.4	139.8	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	21,769	1,005	982	△1,720	△46 77

(2) 差異が生じた理由

売上高につきましては、需給調整の継続によりチタンとポリシリコンの販売数量が予想より減少したため、前回予想値を下回りました。

営業利益、経常利益につきましては、販売・生産数量の減少による悪化はありましたものの、コスト合理化の上積みやたな卸資産評価損の減少等により前回予想値を上回りました。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成27年3月期 通期業績予想数値の修正 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 42,000	百万円 2,000	百万円 2,200	百万円 1,900	円 銭 51.63
今回修正予想 (B)	40,400	2,000	2,400	2,400	65.22
増減額 (B - A)	△1,600	0	200	500	—
増減率 (%)	△3.8	0.0	9.1	26.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	42,909	1,182	326	△2,906	△78.99

(2) 業績予想数値の修正理由

売上高につきましては、チタン事業において輸出向けユーザーでさらなるスクラップ配合増の動きが生じていることを受け、スポンジチタンの在庫消化が進まないため、2015年契約(暦年)の出荷がボトムヘビーとなり2015年1～3月の出荷が減少すること等による減収を見込んでおります。

利益につきましては、第2四半期累計期間の実績値は予想値を上回りましたが、通期では主にチタン事業での販売数量の減少と減産幅の強化等により下半期の利益が予想値を下回る見込みであることから、営業利益は前回予想値を据え置き、経常利益は第2四半期累計期間での為替差益の計上により前回予想値を若干上回る見込みであります。また、当期純利益には繰延税金資産の計上見直しによる税金費用の減少を織り込んでおります。

なお、上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上